

教務ガイダンス

理工学部教務委員長

小島 昌一





本日の内容

1. はじめに
2. 大学の仕組み
3. 自分の時間割を知る
4. 履修科目の紹介
5. 履修方法を知る
6. 教員免許について
7. コース類、コース配属について
8. 困ったときは
9. その他の重要事項
10. 今後、すぐに行うこと

はじめに





教務委員とは

- 教務関係全般.
- 講義や単位に関すること.
- 進級要件・卒業要件に関すること.
- 教員免許状関係, 技術者プログラムに関する
こと.

などを担当しています。
質問があるときは訪ねてください。

理工学部の教務委員



コース	教務委員	居室
数理サイエンスコース	中村 健太郎 先生	6号館5階505室
知能情報システム工学コース	木村 拓馬 先生	6号館2階211室
情報ネットワーク工学コース		
生命化学コース	川喜田 英孝 先生 梅木 辰也 先生	9号館3階304室
応用化学コース		9号館7階704室
物理学コース	房安 貴弘 先生	1号館北棟3階323室
機械エネルギー工学コース	長谷川 裕之 先生 武富 紳也 先生	2号館2階204B室
メカニカルデザインコース		1号館南棟2階205室
電気エネルギー工学コース	山岡 禎久 先生 福本 尚生 先生	8号館7階703室
電子デバイス工学コース		8号館6階603室
都市基盤工学コース	宮原 真美子 先生 根上 武仁 先生	4号館3階313室
建築環境デザインコース		3号館3階310室
教務委員長	小島 昌一 先生	3号館3階303室

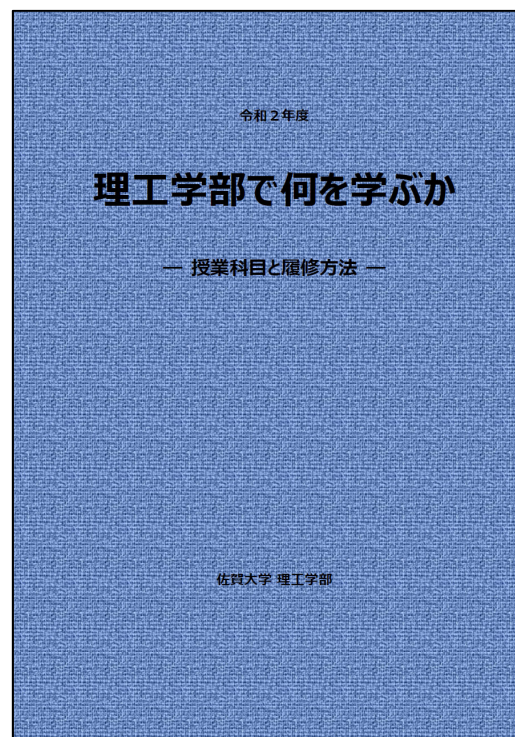
本学の主な規則は以下に記載



大学

学部

全学教育機構



便覧

理工

全教

本日のスライドでの略称

理工学部HPに学内リンク集有り



<http://www.se.saga-u.ac.jp/>



旧ホームページはこちら 佐賀大学HOME English

佐賀大学 SAGA UNIVERSITY
理工学部 FACULTY OF SCIENCE AND ENGINEERING

学部・研究科の紹介 受験生の方へ 在学生の方へ 一般・企業の方へ アクセス・マップ 職員の方へ

理学と工学を
融合し、希望に満ちた
未来を創造する。

2019年4月、理工学部は
1学科12コースに生まれ変わりました。

学部長からのメッセージ

3分で学問を伝えよう。
佐賀大学 理工学部 TALK

新入生の方へ
理工学科新入生向けリンクを掲載しました

新着情報

理工学部理工学科 新入生向け学内リンク

※アドレス変更の可能性があるため、ブックマーク（お気に入り登録）は必ず[理工学部トップページ](#)にして下さい。

[学生便覧](#)

[履修の手引き（理工学部で何を学ぶか、教養教育）](#)

[ライブキャンパス](#)

[学年歴](#)

[オンラインシラバス](#)

[時間割](#)

[学内マップ：本庄キャンパス](#)

[ラーニング・ポートフォリオ](#)

学生便覧：WEB公開



SAGA UNIVERSITY 佐賀大学

English Chinese Korean

本庄キャンパス 鶴島キャンパス 窓口案内 交通アクセス

学生便覧

- 大学案内
- 学部・大学院
全学教育機構
- 附属・
研究施設等
- 教育・研究
- 学生生活・進路
- 社会貢献・
国際交流
- 入試案内

学生生活・進路

- 教務情報
- 各種相談窓口
- 就職・進路
- 学生生活
- 海外留学
- キャンパスにおける異文化交流

- 学則等
- 学生便覧
- 時間割
- シラバス
 - オンラインシラバス
 - 共通シラバス
 - インターフェース授業科目シラバス
- ライブキャンパス
- 入学科・授業料
- 学生による授業評価アンケート
- 科目等履修生・研究生
- 全学統一英語能力テスト(実施結果)

学生便覧

- 令和2年度(2020)
- 平成31年度(2019)
 - 補遺：教育職員免許法等
 - [教育職員免許法（抄）](#)
 - [教育職員免許法施行規則（抄）](#)
 - [小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律](#)
 - [小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律施行](#)
- 平成30年度(2018)
- 平成29年度(2017)
- 平成28年度(2016)
- 平成27年度(2015)

緊急のお知らせ

2020/03/26 新型コロナウイルス感染症に対するお知らせ

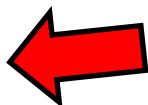
search



理工学部理工学科 新入生向け学内リンク

※アドレス変更の可能性があるため、ブックマーク（お気に入り登録）は必ず[理工学部トップページ](#)にして下さい。

[学生便覧](#)



[履修の手引き（理工学部で何を学ぶか、教養教育）](#)

[ライブキャンパス](#)

[学年歴](#)

[オンラインシラバス](#)

[時間割](#)

[学内マップ：本庄キャンパス](#)

[ラーニング・ポートフォリオ](#)

受験生の方へ	在学生の方へ	卒業生の方へ	
 SAGA UNIVERSITY 国立大学法人 佐賀大学 【本庄キャンパス】 〒840-8502 佐賀県佐賀市 キャンパスマップ			
大学案内	学部・大学院 全学教育機構	附属・研究施設等	教
情報セキュリティについて		学生便覧	
学年暦		学生便覧	
休 講		■ 令和2年度(2020)	
補 講		■ 平成31年度(2019) 補遺：教育職員免許法等 教育職員免許法（抄） 教育職員免許法施行規則（抄） 小学校及び中学校の教諭の普通 小学校及び中学校の教諭の普通	
教務関係			
その他教務事項			
申請・証明書発行		■ 平成30年度(2018)	
学生相談・支援		■ 平成29年度(2017)	
授業料・奨学金		■ 平成28年度(2016)	
課外活動		■ 平成27年度(2015)	
学生生活		■ 平成26年度(2014)	
佐賀大学における学位授与、教育課程編成・実施、入学者受入れの方針		■ 平成25年度(2013)	
学則等		■ 平成24年度(2012)	
学生便覧		■ 平成23年度(2011)	
		■ 平成22年度(2010)	
		■ 平成21年度(2009)	

理工学部で何を学ぶか：WEB公開 全学教育機構履修の手引き：WEB公開



緊急のお知らせ
2020/03/26 新型コロナウイルス感染症に対するお知らせ

search

学生生活・進路

- 教務情報
- 各種相談窓口
- 就職・進路
- 学生生活
- 海外留学
- キャンパスにおける異文化交流

学則等
教育の方針
学生生活
履修の手引き
奨学金
学則等
シラバス

- オンラインシラバス
- 共通シラバス
- インターフェース授業科目シラバス

ライブキャンパス
入学科・授業料
学生による授業評価アンケート
科目等履修生・研究生
全学統一英語能力テスト(実施結果)

履修の手引き

ホーム > 佐賀大学学生センター > 履修の手引き

★ お気に入りリストに追加

履修の手引きは、教育目的や履修方法等を示したものです。必要単位数や履修制限等の重要事項が含まれますので、学生の皆さんはこれらを熟読し、教育方針や体系をしっかりと理解した上で勉学に励んでください。注意：必ず自分の入学年度を確認してください。訂正等については、学生用掲示板で確認してください。

※手引きは公開の準備ができた学部から順次公開されます。

年度	教養教育	教育学部	芸術学部	工学部	文化教育学部	*1 教員免許 状取得	経済学部	医学部	理工学部	農学部
2020年度 入学	2020	2020	2020	-	2020	2020	*2	*2	2020	2020
2019年度 入学	2019	2019	2019	-	2019	2019	*2	*2	2019	2019
H30年度入 学	H30	H30	H30	-	H30	H30	*2	*2	H30	H30



理工学部理工学科 新入生向け学内リンク

※アドレス変更の可能性があるので、ブックマーク（お気に入り登録）は必ず[理工学部トップページ](#)にしてください。

[学生便覧](#)

[履修の手引き（理工学部で何を学ぶか、教養教育）](#)

[ライブキャンパス](#)

[学年歴](#)

[オンラインシラバス](#)

[時間割](#)

[学内マップ：本庄キャンパス](#)

[ラーニング・ポートフォリオ](#)



受験生の方へ | 在学生の方へ | 卒業生の方へ | 企業・研究者の方へ | 市民の方へ | 学内教職員用

English | Chinese | Korean | Vietnam |

窓口案内 | 交通アクセス | サイトマップ

Google™カスタム検索

大学案内 | 学部・大学院 全学教育機構 | 附属・研究施設等 | 教育・研究 | 学生生活・進路 | 社会貢献・国際交流 | 入試案内

履修の手引き

ホーム > 佐賀大学学生センター > 履修の手引き ★ お気に入りリストに追加

履修の手引きは、教育目的や履修方法等を示したものです。必要単位数や履修制限等の重要事項が含まれますので、学生の皆さんはこれらを熟読し、教育方針や体系をしっかりと理解した上で勉学に励んでください。注意：必ず自分の入学年度を確認してください。訂正等については、学生用掲示板で確認してください。

※手引きは公開の準備ができた学部から順次公開されます。

年度	教養教育	教育	芸術地域デザイン学部	文化教育学部	*1 教員免許状取得	経済学部	医学部	理工学部	工学部
2020年度入学	2020	2020	2020	-	2020	2020	*2	2020	2020
2019年度入学	2019	2019	2019	-	2019	2019	*2	2019	2019
H30年度入学	H30	H30	H30	-	H30	H30	*2	H30	H30
H29年度入学	H29	H29	H29	-	H29	H29	*2	H29	H29

大学の仕組み

2



学籍番号

理工p.4-1



- 新入生：20238* * *
 - 20は入学年度
編入生等の場合は「1年次相当の」年度
 - 238は
本庄地区・理工学部・理工学科
 - * * * の部分に通し番号 001～



学生証（見本）



学内無線LAN

SSID : 000saga-u

ユーザID : 学籍番号

パスワード : パスワード

インターネット利用

- ブラウザで認証

- ユーザID, パスワードを入力

パスワード（重要！）

- ◆ ライブキャンパス、ラーニングポートフォーリオ、などの教務システムへのログインに使用します。
- ◆ パスワードは速やかに変更して下さい。



2学期制

- 前学期（または前期）：4月～9月の16週
（夏休み）
- 後学期（または後期）：10月～3月の16週
（春休み）

<16週の内訳>

授業15週＋定期試験1週



令和2年度学年暦

(WEB:佐賀大学Top → 在学生の方へ → 教務関係の項目内「学年暦」→ 令和2年度学年暦)

令和2年度学年暦

月	週	月	火	水	木	金	土	日	備考
4				4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	
		4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	
		4/13	4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/15-17オリエンテーション
	1	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/20前学期開講
	2	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	4/29祝日は授業開講日
5	3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	
	4	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17	
	5	5/18	5/19	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24	
	6	5/25	5/26	5/27	5/28	5/29	5/30	5/31	全学統一英語能力テスト(TOEIC) (TOEIC)予備日
6	7	6/1	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7	
	8	6/8	6/9	6/10	● 6/11	● 6/12	6/13	6/14	新型コロナウイルス 感染症対応のため 日時等を再検討中
	9	● 6/15	● 6/16	● 6/17	6/18	6/19	6/20	6/21	
	10	6/22	6/23	6/24	6/25	6/26	6/27	6/28	
7	11	6/29	6/30	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	
	12	7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12	
	13	7/13	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	
	14	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	
	15	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	風水害予備日
8	16	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9	風水害予備日
	17	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	
	18	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/17-8/21 前学期定期試験期間
		8/24	8/25	8/26	8/27	8/28	8/29	8/30	8/23-9/30 夏季休業 8/24交換留学生終了式
9		8/31	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5	9/6	
		9/7	9/8	9/9	9/10	9/11	9/12	9/13	
		9/14	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	9/20	
		9/21	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/30学位記授与式<9月期>
10	1	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/1開学記念日,後学期開講
	2	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/5大学院入学式<10月期>
	3	10/12	10/13	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	
	4	10/19	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24	10/25	
	5	10/26	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	11/1	



理工学部理工学科 新入生向け学内リンク

※アドレス変更の可能性があるので、ブックマーク（お気に入り登録）は必ず[理工学部トップページ](#)にして下さい。

[学生便覧](#)

[履修の手引き（理工学部で何を学ぶか、教養教育）](#)

[ライブキャンパス](#)

[学年歴](#)

[オンラインシラバス](#)

[時間割](#)

[学内マップ：本庄キャンパス](#)

[ラーニング・ポートフォリオ](#)

在学生の方へ	卒業生の方へ	企業・研究者の方へ	市民の方へ
--------	--------	-----------	-------

English | Chinese

佐賀大学

【本庄キャンパス】（本部） 〒840-8502 佐賀市本庄町1
 【鍋島キャンパス】（医学部） 〒849-8501 佐賀市鍋島5-1-1
 キャンパスマップ [MAP](#) キャンパスマップ [MAP](#)

GoogleTMカスタム検索

学部・大学院 全学教育機構	附属・研究施設等	教育・研究	学生生活・進路	社会貢献・国際交流
------------------	----------	-------	---------	-----------

学年歴

ホーム > 佐賀大学学生センター > 学年歴

★ お気に入り

令和2年度学年歴

※令和2年度学年歴は、新型コロナウイルス感染症の影響により変則的な日程になっていますので、[さい](#)。
 ※4月29日（水）は祝日ですが授業開講日です。

令和2年度学年歴及び年間行事予定表

令和2年度学年歴（曜日別）

過去の学年歴

○平成31年度学年歴
 平成31年度学年歴及び年間行事予定表 平成31年度学年歴（曜日別）

○平成30年度学年歴
 平成30年度学年歴及び年間行事予定表 平成30年度学年歴（曜日別）

その他教務事項
申請・証明書発行
学生相談・支援
授業料・奨学金
課外活動
学生生活





単位とは

- 「単位」：学習量の単位
(1単位の学習時間：45時間
=15時間予習+15時間授業+15時間復習)
- 「履修登録」：受講する授業を登録すること
- 「単位の修得」：合格と認められること

所定の単位数を修得すれば卒業





卒業に必要な単位数 (124単位)

教養教育科目							専門教育科目							合計
大学入門科目	共通基礎科目		基本教養科目			インターフェース科目	学部共通基礎科目	学部共通専門科目	コース類共通専門科目		専門科目		専門教育科目小計	
	科目	外国語	情報リテラシー科目	自然科学と技術の分野	文化の分野				現代社会の分野	必修	選択	必修		選択
2	4	2	12			8	28	6		14	10	4	62(※)	96

理工p.2-4

※必修、選択の単位数はコースによって異なる



コース類、コース配属の流れ

理工p.3-1

1年次前学期	1年次後学期	2・3年次	4年次
数学 物理 化学 生物 データサイエンス	数学コース類	数理サイエンスコース (理)	
		知能情報システム工学コース (工)	
		情報ネットワーク工学コース (工)	
	化学コース類	生命化学コース (理)	
		応用化学コース (工)	
	物理学コース類	物理学コース (理)	
		機械エネルギー工学コース (工)	
		メカニカルデザインコース (工)	
		電気エネルギー工学コース (工)	
		電子デバイス工学コース (工)	
		都市基盤工学コース (工)	
		建築環境デザインコース (工)	

4年間の履修の流れ



	1年		2年		3年		4年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
教養教育科目	大学入門科目							
	外国語科目（英語）							
	情報基礎概論							
	基本教養科目							
				インターフェース科目				
専門教育科目	学部共通基礎科目							
	学部共通専門科目							
			コース類共通専門科目					
				専門科目				卒業研究

4年間で全ての単位が揃うよう、

履修登録 → 授業に出席 → 試験等に合格
を毎学期行う

各コースの卒業要件単位



理工p.2-5

学科	コース	専門教育科目										小計	合計			
		入門科目	基礎科目	教養科目	インターフェース科目	学部共通基礎科目	学部共通専門科目	コース類共通専門科目		専門科目						
		英語	情報基礎概論	自然科学と技術の分野	文化の分野	現代社会の分野	小計			必修	選択	必修	選択			
理工学科	数理サイエンスコース											34	28			
	知能情報システム工学コース											52	10			
	情報ネットワーク工学コース											52	10			
	生命化学コース											50	12			
	応用化学コース											52	10			
	物理学コース											46	16			
	機械エネルギー工学コース	2	4	2	12		8	28	6	14	10	4			96	124
	メカニカルデザインコース												46	16		
	電気エネルギー工学コース												50	12		
	電子デバイス工学コース												50	12		
	都市基盤工学コース												32	30		
	建築環境デザインコース												32	30		

成績評価について



成績評価	評点	GP	合否
秀	90~100点	4	合格
優	80~ 89点	3	合格
良	70~ 79点	2	合格
可	60~ 69点	1	合格
不可	60点未満	0	不合格

試験→評点→成績(秀～可)→所定の単位修得

GPA : Grade Point Average

- 履修した全科目の1単位あたりの成績の平均値

$$GPA = \frac{(\text{各科目で得た}GP \times \text{単位数})\text{の和}}{\text{単位数の和}}$$

- 学期ごとGPA、通算GPA (総合GPAともいう) がある



GPA制度について

全-1.1

GPA制度について(学生用説明文)

H19.4 大学教育委員会

改訂 H21.4 大学教育委員会

改訂 H27.3 教育委員会



佐賀大学では平成19年度から学部にも、また、平成20年度から大学院にもGPA制度を導入しています。**GPAとは Grade Point Average の略**でもともとアメリカで一般的に行われている学生の成績評価方法の一つで、学生一人の履修科目の成績の平均を数値で表すものです。従来日本の大学で行われてきた「優、良、可、不可」といった大まかな成績評価に比べて、GPAによる成績評価は、学生が自分の履修状況をより客観的に把握でき、教員にとってもよりきめ細かな履修指導ができるということ、また教育の国際化という観点からも、最近日本でもこの制度を導入する大学が増えています。以下佐賀大学におけるGPAについて簡単に説明します。

- GPAは、学生が履修した各科目の評価に一定のGPを与え、このGPにその科目の単位数を乗じ、その合計を履修科目の総単位数で割って算出します。GPAの対象となる科目は、教養教育科目、専門教育科目、教職に関する科目の中で、5段階評価によって成績を認定された科目とし、5段階評価のそれぞれに次のGPを与えます。

成績評価	GP	可否
秀 (90~100点)	4.0	合格
優 (80~89点)	3.0	合格
良 (70~79点)	2.0	合格
可 (60~69点)	1.0	合格
不可 (60点未満)	0	不合格

※【5段階評価によって認定された全ての授業科目がGPAの対象。】

- GPAは学期ごとに算出したもの(=学期ごとGPA)と、各学期を通算したもの(=通算GPA)があり、その計算方法は次のとおりです。計算値は、小数点以下第2位を四捨五入して表記します。

学期ごとGPA

$$\frac{(\text{当該学期に評価を受けた科目で得たGP}) \times (\text{当該科目の単位数}) \text{の合計}}{\text{当該学期に評価を受けた科目の単位数の合計}}$$

通算GPA

$$\frac{[(\text{各学期に評価を受けた科目で得たGP}) \times (\text{当該科目の単位数}) \text{の合計}] \text{の総和}}{(\text{各学期に評価を受けた科目の単位数の合計}) \text{の総和}}$$

※【学期ごとGPA及び通算GPAを算出】

- 「不可」の評価を受けた場合、その科目のGPは0となり、GPAが下がることに注意してください。

自分の時間割を知る

25





授業時間（校時／コマ目）

I 校時（1コマ目）	8:50～10:20
II 校時（2コマ目）	10:30～12:00
<昼休み 12:00～13:00>	
III 校時（3コマ目）	13:00～14:30
IV 校時（4コマ目）	14:40～16:10
V 校時（5コマ目）	16:20～17:50

学生便覧 裏表紙



1年次で履修する科目

	専門教育科目						教養教育科目	履修登録 単位数	
	学部共通 基礎科目	学部共通 専門科目	コース類共通 専門科目	専門科目 (必修)	専門科目 (選択)				
1 年 前 期	理工リテラシーS1 (通年※)	微分積分学Ia/Ib	2				大学入門科目 I	2	21
		線形代数学Ia/Ib	2				基本教養科目 (1科目)	2	
物理学概説		2				情報基礎概論	2		
化学概説		2				英語A	1		
生物学概説		2							
データサイエンス I		2							
理工概論		2							
小計	小計	14				小計	7		
1 年 後 期	理工リテラシーS1 (通年※)	微分積分学 II a/ II b	2				基本教養科目 (3科目)	6	21
		線形代数学 II a/ II b	2				英語B	1	
物理演習		1							
化学演習		1							
コンピュータプログラミング		2							
データサイエンス II (専門導入科目1)		2							
(専門導入科目2)		2							
小計	小計	14				小計	7		

前期：11科目(21単位)

後期：12科目(21単位) + 理工リテラシーS1 (通年)

【重要】2年次への進級要件

理工p.2-11



以下に該当する場合、2年次以降の専門科目の履修に必要な基礎学力の形成が不十分と判断され、進級できません。

(理工学部履修細則 別表 I 5備考(5))

- 2年次への進級は、
 - 1) 1年次に開講される教養教育科目、
 - 2) 理工学部で開講される理工リテラシーS1、学部共通専門科目及びコース類共通専門科目、のうち卒業要件単位を**30単位以上**修得している者に認められる。
- 2年次への進級が認められなかった者は、2年次以降に開講される専門科目を履修することはできない。

1年次前学期の時間割



	1校時 8:50-10:20	2校時 10:30-12:00	3校時 13:00-14:30	4校時 14:40-16:10	5校時 16:20-17:50
月	理工概論	情報基礎概論 データサイエンスI	微分積分学Ia, Ib 線形代数学Ib	化学概説	微分積分学基礎演習I (自由科目)
火	理工概論	物理学概説	英語A	情報基礎概論 データサイエンスI	大学入門科目I
水	基本教養科目	基本教養科目	生物学概説 (基本教養科目)		
木	基本教養科目	基本教養科目	化学概説	物理学概説	線形代数学基礎演習I (自由科目)
金	生物学概説	英語A	微分積分学Ib 線形代数学Ia, Ib	生物学概説	大学入門科目I

- 全て必修科目。基本教養科目のみ異なる。
- 1年前期上限21単位により、基本教養科目は1科目(2単位)履修可能。

1年次前学期の時間割の例



	1校時 8:50-10:20	2校時 10:30-12:00	3校時 13:00-14:30	4校時 14:40-16:10	5校時 16:20-17:50
月	理工概論	情報基礎概論	微分積分学Ib		
火				データサイエンスI	大学入門科目I
水	基本教養科目				
木			化学概説	物理学概説	
金		英語A	線形代数学Ib	生物学概説	

- 11科目(21単位) + 理工リテラシーS1 (通年)
- 1年前期上限21単位により、基本教養科目は1科目(2単位)履修可能。

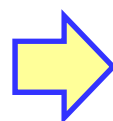


自分の時間割を確認しましょう

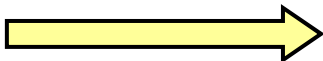
1. 微分積分学Ia, Ib
2. 線形代数学Ia, Ib
3. 化学概説
4. 物理学概説

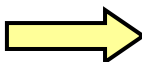
アンケート結果を元にクラス分け。
後日、結果をメール及びLiveCampusで公表。

5. 生物学概説
6. 理工概論
7. データサイエンスI
8. 情報基礎概論
9. 大学入門科目I



配布資料に各クラスの学籍番号を
記載しています。

10. 英語A  学籍番号によってクラス分け。

11. 基本教養科目  ウェブフォームに入力後(4/15~4/20 9時)、
抽選で決定、発表(4/20 15時頃)。(後述)



クラス分け表の見方

科目コード	科目名	編集担当教員	クラス	曜日・校時	単位数	教室	履修者数	クラス分け(学籍番号)
R0011040	データサイエンスⅠ	日比野・廣友	専門科目(A1)	月2	2	院棟401		20238 ~ 20238
R0011040	データサイエンスⅠ	半田・山口	専門科目(A2)	火4	2	教養大講		20238 ~ 20238
R0011040	データサイエンスⅠ	皆本 晃弥	専門科目(A3)	火4	2	教養129		20238 ~ 20238
R0011050	理工概論	鯉川 雅之	専門科目(A1)	月1	2	教養大講		20238 ~ 20238
R0011050	理工概論	鯉川 雅之	専門科目(A2)	火1	2	教養大講		20238 ~ 20238
G1110001	大学入門科目Ⅰ	河野 宏明	b1	火5	2	教養大講		20238 ~ 20238
G1110001	大学入門科目Ⅰ	高椋 利幸	b2	金5	2	教養大講		20238 ~ 20238
G1231101	情報基礎概論	古川 達也	a3	月2	2	教養2101		20238 ~ 20238
G1231101	情報基礎概論	後藤 聡	aD	月2	2	教養2201		20238 ~ 20238
G1231101	情報基礎概論	李 海峰	aF	月2	2	情報大演		20238 ~ 20238
G1231101	情報基礎概論	光武 雄一	aG	火4	2	教養2101		20238 ~ 20238
G1231101	情報基礎概論	泉 清高	aH	火4	2	教養2201		20238 ~ 20238

火4 = 火曜4校時目

教養129 = 教養教育1号館129番教室

教養2101 = 教養教育2号館2101教室

教養大講 = 教養教育大講義室

院棟401 = 理工学部大学院棟401教室

情報大演 = 総合情報基盤センター大演習室

ただし、今年度の前学期は遠隔授業です。

1年前学期授業科目 クラス分け表



科目コード	科目名	編集担当教員	クラス	曜日・校時	単位数	教室	履修者数	クラス分け(学籍番号)
R0001011	理工リテラシーS1	鯉川 雅之	専門科目(A1)	時間外	1			該当しない
R0011011	微分積分学Ⅰa	梶木屋 龍治	専門科目(A1)	月3	2	院棟101		アンケート調査後
R0011012	微分積分学Ⅰb	木村 拓馬	専門科目(B1)	月3	2	院棟301		アンケート調査後
R0011012	微分積分学Ⅰb	押川 英夫	専門科目(B2)	月3	2	院棟401		アンケート調査後
R0011012	微分積分学Ⅰb	仮屋 圭史	専門科目(C1)	金3	2	院棟202		アンケート調査後
R0011012	微分積分学Ⅰb	杉 剛直	専門科目(C2)	金3	2	院棟204		アンケート調査後
R0011022	線形代数学Ⅰb	佐藤 和也	専門科目(C1)	月3	2	院棟202		アンケート調査後
R0011022	線形代数学Ⅰb	原 重臣	専門科目(C2)	月3	2	院棟204		アンケート調査後
R0011021	線形代数学Ⅰa	加藤 孝盛	専門科目(A1)	金3	2	院棟101		アンケート調査後
R0011022	線形代数学Ⅰb	ナルモン	専門科目(B1)	金3	2	院棟301		アンケート調査後
R0011022	線形代数学Ⅰb	只野 裕一	専門科目(B2)	金3	2	院棟401		アンケート調査後
R0011031	物理学概説	杉山 晃	専門科目(A3)	火2	2	教養125		アンケート調査後
R0011031	物理学概説	河野 宏明(工)	専門科目(C1)	火2	2	院棟202		アンケート調査後
R0011031	物理学概説	山内 一宏	専門科目(A1)	木4	2	院棟401		アンケート調査後
R0011031	物理学概説	石渡 洋一	専門科目(A2)	木4	2	院棟301		アンケート調査後
R0011031	物理学概説	橘 基	専門科目(B1)	木4	2	教養2201		アンケート調査後
R0011032	化学概説	山田 泰教	専門科目(B1)	月4	2	院棟202		アンケート調査後
R0011032	化学概説	坂口 幸一	専門科目(B2)	月4	2	院棟204		アンケート調査後
R0011032	化学概説	海野 雅司	専門科目(C1)	月4	2	院棟302		アンケート調査後
R0011032	化学概説	矢田 光徳	専門科目(A1)	木3	2	院棟301		アンケート調査後
R0011032	化学概説	成田 貴行	専門科目(B3)	木3	2	院棟101		アンケート調査後
R0011032	化学概説	大渡 啓介	専門科目(C2)	木3	2	院棟102		アンケート調査後
R0011033	生物学概説	本島 浩之	専門科目(A4)	水3	2	院棟301	135	20238001 ~ 20238135
R0011033	生物学概説	長田 聡史	専門科目(A1)	水3	2	院棟401	135	20238136 ~ 20238270
R0011033	生物学概説	長田 聡史	専門科目(A3)	金1	2	院棟401	135	20238271 ~ 20238405
R0011033	生物学概説	上田 敏久	専門科目(A2)	金4	2	院棟401	98	20238406 ~ 20238503

後日、結果を
メールで連絡、
LiveCampus
で公表します。

1年前学期授業科目 クラス分け表



科目コード	科目名	編集担当教員	クラス	曜日・校時	単位数	教室	履修者数	クラス分け(学籍番号)
R0011033	生物学概説	本島 浩之	専門科目(A4)	水 3	2	院棟301	98	20238001 ~ 20238098
R0011033	生物学概説	長田 聡史	専門科目(A1)	水 3	2	院棟401	135	20238099 ~ 20238233
R0011033	生物学概説	長田 聡史	専門科目(A3)	金 1	2	院棟401	135	20238234 ~ 20238368
R0011033	生物学概説	上田 敏久	専門科目(A2)	金 4	2	院棟401	135	20238369 ~ 20238503
R0011040	データサイエンスⅠ	日比野・廣友	専門科目(A1)	月 2	2	院棟401	200	20238001 ~ 20238200
R0011040	データサイエンスⅠ	半田・山口	専門科目(A2)	火 4	2	教養大講	203	20238201 ~ 20238403
R0011040	データサイエンスⅠ	皆本 晃弥	専門科目(A3)	火 4	2	教養129	100	20238404 ~ 20238503
R0011050	理工概論	鯉川 雅之	専門科目(A1)	月 1	2	教養大講	251	20238001 ~ 20238251
R0011050	理工概論	鯉川 雅之	専門科目(A2)	火 1	2	教養大講	252	20238252 ~ 20238503
G1110001	大学入門科目Ⅰ	河野 宏明	b1	火 5	2	教養大講	251	20238001 ~ 20238251
G1110001	大学入門科目Ⅰ	高椋 利幸	b2	金 5	2	教養大講	252	20238252 ~ 20238503
G1231101	情報基礎概論	古川 達也	a3	月 2	2	教養2101	101	20238001 ~ 20238101
G1231101	情報基礎概論	後藤 聡	aD	月 2	2	教養2201	101	20238102 ~ 20238202
G1231101	情報基礎概論	李 海峰	aF	月 2	2	情報大演	101	20238203 ~ 20238303
G1231101	情報基礎概論	光武 雄一	aG	火 4	2	教養2101	100	20238304 ~ 20238403
G1231101	情報基礎概論	泉 清高	aH	火 4	2	教養2201	100	20238404 ~ 20238503
	英語A(複数クラス)			火 3				
	英語A(複数クラス)			金 2				

履修科目の紹介

35



シラバスについて



- 授業内容、スケジュール、評価基準など記載
- オンラインで閲覧可能

※佐賀大学Top → 在学生の方へ → 教務関係の項目内「オンラインシラバス」

開講年度	2020	開講時期	前期
コースナンバー	1-413x-238		
科目コード	R0011012		
科目名	微分積分学 I b		
担当教員(所属)	木村 拓馬		
単位数	2		
曜日・校時	月 3		
学士力番号	1-(3)		
講義形式	講義および演習		
講義概要	『微分積分学』は大学に入学してすぐ受けるべき最も基礎的な科目であり、他の専門基礎科目や専門科目を理解するのに欠かせないものである。本講義では、これまでの数学学習を前提として、さらに詳しく1変数関数の微分積分学について学ぶ。		
開講意図	理工学部における専門科目では、自然現象や工学的技術を解析・モデル化していく過程において微分積分学が重要な役割を果たす。本講義では、微分積分学の入門として、特に1変数の微分積分学の基礎について学び、将来、微分積分を利用する分野において活躍するのに必要な知識を身につける。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> (1) 極限の概念を理解し、数列や関数の極限を求めることができる。 (2) 一般的な関数、合成関数、逆関数などの導関数および高次関数を求めることができる。 (3) 微分法を応用して、関数の増減や極値および凹凸、接線や法線などを求めることができる。 (4) 置換積分、部分積分などを利用して、関数の不定積分・定積分ができる。 (5) 積分法を応用して、曲線の長さ、曲線で囲まれた図形の面積、立体の体積などを求めることができる。 		
履修上の注意	授業前には予習を行い、疑問点を整理し、授業後には復習を行うこと。		
授業計画	第1回 講義の概要、数列の極限 第2回 無限級数 第3回 関数の極限 第4回 関数の連続性と逆関数 第5回 関数の導関数の計算 第6回 逆関数の微分、対数微分法 第7回 高次導関数、パラメータ表示された関数の導関数 第8回 平均値の定理とロピタルの定理 第9回 テイラーの定理・展開、マクローリンの定理・展開 第10回 関数の極値と関数のグラフ 第11回 定積分と不定積分の性質 第12回 定積分の計算、不定積分の置換積分		



理工学部理工学科 新入生向け学内リンク

※アドレス変更の可能性があるので、ブックマーク（お気に入り登録）
は必ず[理工学部トップページ](#)にして下さい。

[学生便覧](#)

[履修の手引き（理工学部で何を学ぶか、教養教育）](#)

[ライブキャンパス](#)

[学年歴](#)



[オンラインシラバス](#)

[時間割](#)

[学内マップ：本庄キャンパス](#)

[ラーニング・ポートフォリオ](#)

シラバス検索

検索条件を入力して「検索」ボタンをクリックしてください。
複数条件を指定した場合は、AND検索になります。

[医学部のシラバスは こちら](#)
[医学系研究科のシラバスは こちら](#)

タイトル	2020年度	*リストから指定してください
フォルダ	理工学部	*リストから指定してください
科目名	2020年度	*中間一致検索
担当教員名		*中間一致検索
フリーワード		*検索語をスペースで区切って指定してください(3つまで)

▼選択してください

- 学部科目
- 教養教育科目
- 教育学部
- 芸術地域デザイン学部
- 文化教育学部
- 経済学部
- 医学部
- 理工学部**
- 農学部
- 大学院科目
- 大学院教養教育科目
- 自然科学系研究科共通科目

検索 リセット

2015 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



◆ 大学入門科目I （1年前期, 2単位）

- 必修
- 大学における勉強方法, キャリア教育, 環境教育など
- 課題研究にも取り組む

時間割： 火5校時 or 金5校時

講義室： 教養教育大講義室

※学生便覧、理工学部で何を学ぶか、当資料、PCも
持参すること



教養教育科目（その2）

英語

（全教 p. 10）

- ◆ **英語A (1年前期, 1単位)** ← 授業：火3校時 or 金2校時
- ◆ 英語B (1年後期, 1単位)
- ◆ 英語C (2年前期, 1単位)
- ◆ 英語D (2年後期, 1単位)

– 全部で4単位必修

– 全員TOEIC受験

(1年前学期(日時等を再検討中)と 2年後期[英語Dの成績の一部])

→後期からのクラス分け等に使用

- ◆ 留学支援英語(ISAC) 選抜テストあり (全教p. 18)

今年度前学期は選抜試験が実施されないので、
ISAC希望者も英語Aを受講してください。



教養教育科目（その2）

英語

（全教 p. 10）

特別ルール

英語能力・技能検定試験の単位認定 全教p. 11

各種の語学能力・技能検定試験を受験し一定の成績をおさめれば、その結果を、外国語科目の単位として認定することがありうる。（提出期限に注意）

注意：コース類・コース配属時の「認定」科目の成績は、前年度合格者の平均点となる。（高得点を狙える学生は受講した方が良い。）

英語

認定基準、認定科目、認定単位数、及び評価

能力・技能検定試験と認定基準				認定科目	認定単位数	評価
TOEFL ITP	TOEFL IBT	TOEIC (TOEIC IP を含む)	英検			
520 - 560	68 - 83	640 - 760	準1級	英語B	1単位	認定
561以上	84以上	765以上	1級	英語C	2単位まで	



教養教育科目（その3）

情報リテラシー科目 （全教 P. 11）

◆ 情報基礎概論 （1年前期, 2単位）

- 必修

時間割： 月2校時 or 火4校時

PC、学生証（パスワードが印刷されている）を必ず持参。

※PCは必ず充電してくること！



教養教育科目（その4）

基本教養科目

（全教P. **12**）

◆ 基本教養科目（1年前期～2年後期）

- 幅広い知識を修得し，高い市民性を培うための科目
- 三つの分野の諸科目から選択して履修する：
「自然科学と技術の分野」
「文化の分野」
「現代社会の分野」
- **12単位**以上修得が必要。 （全学P. **4**） 理工p.2-6
ただし、「文化の分野」「現代社会の分野」から **8単位**以上。
（生命化学、応用化学コースは「文化の分野」「現代社会の分野」から各2単位以上。）
- 今学期は、1科目(2単位)履修できる（後述）



教養教育科目（その5）

インターフェース科目（全教P. **14**）

◆ インターフェース科目（2年前期～3年後期, 8単位）

- 知識・技術・技能を社会に活かすための能力を培うための科目。
- 4科目8単位からなるプログラムが各種用意されている。
- **1年後期**にプログラムを選ぶ。（抽選あり）
- 選んだプログラムの4科目を2～3年次に順次履修し、**8単位**修得が必要。



専門教育科目（その1）

学部共通基礎科目

（理工P. 5-4）

- ◆ 理工リテラシーS1, S2, S3（1, 2, 3年通年科目、**必修**科目）
 - 理工系人材に強く要求されるリテラシーを学ぶ。
（情報セキュリティ教育，研究者倫理または技術者倫理教育，
知財教育，ジェネリックスキル教育）
- ◆ サブフィールドPBL（**必修**科目）（理工p.5-6）
 - 複眼的な視点から業務遂行能力を醸成する科目
 - 2年次後学期15コマ＋直後の春休み集中講義
- ◆ 地方創生インターンシップS, L（**選択**科目）
 - 主に佐賀県内の企業での就業体験を通して，職業適性や
将来計画などについて考え，課題発見能力を身に付ける



理工リテラシーS1について

- 通年科目：1年間を通して学ぶ。
- 内容：
 - 新入生オリエンテーション、基礎学力確認テスト
 - 情報教育 I、ハラスメント講習（講演会）
 - キャリア教育 I（講演会）
 - 言語・非言語WEBテスト
 - ポートフォリオ作成（毎月）
 - チューター面談（入学時、各学期末）
 - その他
- 評価：
 - 各課題の完了をもって合格とする。

メール等で各種連絡が入るので注意すること。

専門教育科目（その2）

学部共通専門科目（1年前期必修）（理工P. 5-4）



◆微分積分学 I a / I b, 線形代数学 I a / I b

- I a / I b のいずれか選択必修。
 - I a : 数学の教員免許取得用 (理論中心)
 - I b : その他の学生用 (演習中心) . . . 他の科目の履修で数学の教員免許取得可能
- 数学教員免許希望者は、アンケートで意思表示すること。
- 定期試験問題は I a / I b と同じ。

◆物理学概説

- 高校での物理科目の履修状況およびアンケート結果を基にクラス分け。

◆化学概説

- 高校での化学科目の履修状況およびアンケート結果を基にクラス分け。



「物理学概説」のクラス編成予定

「物理学概説」: 大学での一般教養的な物理(高校物理と大して変わらない)
物理の基礎である「力学」を中心に学習する

A1

運動方程式を
微分方程式として解く

A2

A3

B1

微分積分を用いて
運動を理解する

C1

物理現象が運動方程式で
記述されることを理解する

教科書、期末試験は全クラス共通

クラス編成は教室の収容定員等により
希望に添えない場合もあります

専門教育科目（その2）

学部共通専門科目（1年前期必修）（理工P. 5-4）



◆生物学概説

- 必修。

◆データサイエンス I

- PCを必ず持参すること。

◆理工概論

- 理工学科の12コースの紹介。
- 最後の授業の際に、コース類の希望調査実施。

上記科目は、学籍番号に従って機械的にクラス分け

専門教育科目（その3）

コース類共通専門科目（1年後期必修）

（理工P. 5-4）



◆微分積分学Ⅱa, Ⅱb, 線形代数学Ⅱa, Ⅱb

- Ⅱa、Ⅱb いずれか選択必修。
 - Ⅱa：数学の教員免許取得用 (理論中心)
 - Ⅱb：その他の学生用 (演習中心)

◆物理演習

◆化学演習

◆コンピュータプログラミング

◆データサイエンスⅡ

専門教育科目（その3）

コース類共通専門科目（1年後期**選択**）（理工P. 5-4）



- 各コースの導入的な内容の科目。2科目選択履修。
- 優先順位設定あり（①特別入試入学者、②コース類配属者）

コース類	科目	対応コース
数学コース類	応用微分積分学 応用線形代数学	数理サイエンスコース
	知能情報システム工学入門 情報ネットワーク工学入門	知能情報システム工学コース 情報ネットワーク工学コース
化学コース類	基礎化学A 基礎化学B	生命化学コース 応用化学コース
物理学コース類	基礎力学 現代物理学	物理学コース
	機械システム工学概論 機械エネルギー工学概論	機械エネルギー工学コース メカニカルデザインコース
	基礎電気回路 基礎電磁気学	電気エネルギー工学コース 電子デバイス工学コース
	建設力学基礎 空間設計基礎	都市基盤工学コース 建築環境デザインコース



専門教育科目（その4）

専門科目（2年生以上）

（理工P. 5-7～5-72）

- 各コースの専門的な内容の科目。
- 詳しい説明は**来年3月**のコース配属後に実施。

履修方法を知る

必ず「履修登録」が必要です

令和2年度の前学期は、ほとんどの科目の履修登録は大学教務側で行います。

(ただし、基本教養科目の希望申請、一部の学部共通専門科目のアンケート回答は必要です。)





履修登録について

- 学内外のパソコンから、Web利用で「LiveCampus」にログインして行う。
- 総合情報基盤センター（または自分のPC【ネット接続必要】）
- 詳細は「LiveCampus ポータルシステムの説明書」を参照。
http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/portal_setsumeisho.pdf
- 履修登録期間
 - 令和2年4月15日（水）～27日（月）
ただし、4月20日は午前9時から終日停止



理工学部理工学科 新入生向け学内リンク

※アドレス変更の可能性があるため、ブックマーク(お気に入り登録)は必ず理工学部トップページにして下さい。

学生便覧

履修の手引き(理工学部で何を学ぶか、教養教育)

ライブキャンパス



学年歴

オンラインシラバス

時間割

受験生の方へ | 在学生の方へ | 卒業生の方へ | 企業・研究者の方へ | 市民の方へ | 学内教職員用

English | Chinese | Korean | Vietnam |

窓口案内 | 交通アクセス | サイトマップ

Google カスタム検索

大学案内 | 学部・大学院 全学教育機構 | 附属・研究施設等 | 教育・研究 | 学生生活・進路 | 社会貢献・国際交流 | 入試案内

- 休 講
- 補 講
- 教務関係
- 申請・証明書発行
- 研究助成・奨励金等
- その他教務事項

ライブキャンパス

LiveCampus



●ポータルシステム●

ポータルシステムでは、休講・補講などの授業連絡、大学からの共通連絡を参照したり、受講している科目のレポートを提出したり、資料のダウンロード、フォーラム(掲示板)への記事投稿などをすることができます。また、教務・就職・図書館他へはこちらにより、教務システム、就職システム、図書館ポータル、eラーニング、WEBメール等へアクセスできます。

ポータルシステムの説明書のダウンロードはこちらから。
 また、学外からポータルシステムにログインするためには、ワンタイムパスワードが必要です。ワンタイムパスワードを受け取るには、次により、受信用のメールアドレスを登録しておく必要があります。学生: LiveCampusの学籍情報「メールアドレス1」に登録されているアドレスに送信されます。(LiveCampusを通して大学からの連絡メールを受け取る場合と同じです。) 教職員: 次のサイトから登録ください。
<http://www.cc.saga-u.ac.jp/plan/webnews.php?num=365>



LiveCampus Any-One Portal
コミュニケーションポータルシステム

学生の方はこちら

教員の方はこちら

職員の方はこちら

Japanese

■当システムをご利用いただくにあたって

●推奨ブラウザ

当システムは、以下のブラウザで動作確認をしております。

- ・Firefox 34.0 (Windows版)
- ・Internet Explorer 11.0 (Windows版)

ポータルシステムの説明書は
ここからダウンロード



【重要】1年前期の履修登録について

- 今年度、「教養教育科目」の次の3科目の履修登録は、教務課で事務的に行います。
 - 大学入門科目 I
 - 情報基礎概論
 - 英語A
- 基本教養科目は抽選により登録されます。
- 「専門教育科目」の履修登録は、1年前期に限って、教務課で事務的に行いますので、ライブキャンパスからの登録は不要です。



配布された時間割表の見方

配布物「令和2年度前学期理工学部授業時間割」

曜日	校時	科目コード	科目名	担当教員	単位	学年	クラス	教室	
月	1	R0011050	理工概論	鯉川・他	2	1	A1	教養大講	
月	2	R0011040	データサイエンス I	日比野・廣友	2	1	A1	院棟401	
月	3	R0011011	微分積分学 I a	梶木屋	2	1	A1	院棟101	
月	3	R0011012	微分積分学 I b	木村	2	1	B1	院棟301	
月	3	R0011012	微分積分学 I b	押川	2	1	B2	院棟401	
月	3	R0011022	線形代数学 I b	佐藤和	2	1	C1	院棟202	
月	3	R0011022	線形代数学 I b	原	2	1	C2	院棟204	
月	4	R0011032	化学概説	山田	2	1	B1	院棟202	
月	4	R0011032	化学概説	坂口	2	1	B2	院棟204	
月	4	R0011032	化学概説	海野	2	1	C1	院棟302	
月	5	R0002041	微分積分学基礎演習 I	皆本・他	1	1	238	院棟202	自由科目

- ◆ 学年：1年
- ◆ クラス：A1, A2, B1, B2・・・など（238は自由科目：卒業要件単位には含まれない。）
- ◆ 院棟（理工学部の時間割）＝ 理院（教養の時間割）＝ 理工学部大学院棟



理工学部理工学科 新入生向け学内リンク

※アドレス変更の可能性があるので、ブックマーク(お気に入り)必ず[理工学部トップページ](#)にして下さい。

受験生の方へ

在学生の方へ

卒業生の方へ

企業・研究者の方へ



SAGA UNIVERSITY
国立大学法人

佐賀大学

【本庄キャンパス】(本部) 〒840-8502 佐賀市本庄町1
【鍋島キャンパス】() 〒849-8501 佐賀市鍋島
キャンパスマップ [MAP](#) キャンパスマップ [MAP](#)

大学案内

学部・大学院
全学教育機構

附属・研究施設等

教育・研究

学生生活・

情報セキュリティについて

学年暦

休 講

補 講

教務関係

その他教務事項

申請・証明書発行

学生相談・支援

授業料・奨学金

課外活動

学生生活

佐賀大学における学位授与、教

時間割

ホーム > 佐賀大学学生センター > 時間割

2020年度前学期時間割

※新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み時間割が変更となる可能性が
ございますので、適宜確認を行うようにしてください。

【2020年度前学期時間割】

学 部	
教育学部	学校教
芸術地域デザイン学部	地域テ
文化教育学部	—
経済学部	—
医学部 ※	医学系
理工学部	工学系 読替表
読替表	
農学部	農学研
—	先進健 医科 総合 健康 生体
教養教育	大学院

学生便覧

履修の手引き(理工学部で何を学ぶか、教養教育)

ライブキャンパス

学年歴

オンラインシラバス

時間割



学内マップ:本庄キャンパス

ラーニング・ポートフォリオ



履修できる単位数の上限（前期／後期）

（理工p. 6-4）

- 半期（前期もしくは後期）に登録できる単位数に上限があります。
 - 1年次は21単位以内
 - 2年次は23単位以内
 - 3年次は22単位以内
- 成績優良者に認定されれば、上限を超えて4単位多く登録できます。
 - 認定基準：
1年後期, 2年前期 : 14単位以上修得し、GPA2.5以上

卒業要件となる単位が対象
集中講義, 教職科目は対象外

基本教養科目の履修希望申請



令和2年度 新入生オリエンテーション 全学教育機構関係配布物一覧

1. 学期始めの手續等について
2. 基本教養科目受講希望申請の方法について
3. 全学統一英語能力テスト(TOEIC IP)の受験上の注意

※授業時間割表はこちら

<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/jikanwari.html>

●全学教育機構履修の手引きについて

「全学教育機構履修の手引き」は、デジタル冊子となっております。以下のいずれかの方法でアクセスして確認してください。

●URL : <http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/tebiki-h31-kyoyo.pdf>

●佐賀大学ホームページから
在学生の方へ > 教務関係 履修の手引き > 教養教育(R2年度入学)

●QRコード :



基本教養科目の履修希望申請



令和2年4月
教養教育教務

学期始めの手続等について

令和2年度前学期は4月20日（月）に開講します。
各学部とも、学期ごとに履修できる単位数の上限が決まっていますので、各学部オリエンテーション時の指導にしたがって、無理のない履修計画を立ててください。
全学教育機構で開講する教養教育科目に関しては、「全学教育機構履修の手引き」を参考にしてください。

【教養教育科目と履修登録方法】

1. 大学入門科目：LiveCampus（=教務システム）上で履修登録
2. 共通基礎科目
 - ・外国語科目（英語）：自動で登録されます。
 - ・情報リテラシー科目：LiveCampus上で履修登録
3. 基本教養科目：Webフォームで登録（LiveCampusでの履修登録不可）
4. インターフェース科目：1年次後学期にプログラム登録
5. 共通教職科目：教職免許取得に必要な科目で、学部によって手続きが異なるので注意

1. 大学入門科目について

各自、時間割を参照して、LiveCampusで登録してください。

2. 共通基礎科目について

- ・英語のクラス編成について
「英語A」は履修クラスが自動的に決定されます。LiveCampusの時間割で確認してください。
- ・情報リテラシー科目
各自、時間割表を参考にしてLiveCampusで登録してください。

3. 基本教養科目について

「基本教養科目」は、主に水曜日1・2・3校時と木曜日1・2校時に開講されます。この科目については、履修する授業科目を事前に選ぶ必要がありますので、自分が履修したい科目を決めて「基本教養科目履修希望申請サイト」から、申請してください（サイト内にWebフォームがあります）。なお、誤ってLiveCampusで登録した場合の登録内容は、すべて無効になります。

＜基本教養科目履修希望申請サイトはこちら＞
<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/ge-ap.html>

【参考資料】

- 佐賀大学HP「基本教養科目履修希望申請サイト」←申請前に必ずお読みください。
- 「全学教育機構授業時間割」
- 「全学教育機構履修の手引き」のオンラインシラバス参照方法

申請期限：4月20日（月）午前9時

- 申請期間 **4月15日（水）午前9時頃**
～4月20日（月）午前9時

<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/ge-ap.html>

- 抽選結果 **4月20日（月）午後3時頃**

LiveCampusで確認可能

<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/livecampus.html>



基本教養科目履修希望申請の方法について

1. 「履修希望申請」の目的

選択科目である「基本教養科目」の履修者数を事前に調整し、できるだけ「希望の授業科目を履修する機会」を与えるための手続です。

2. 申請するときの注意

- 1) ホームページの履修希望申請サイトの注意事項をよく読んで、申請を行ってください。
- 2) 第3希望まで申請したほうが履修できる可能性が高くなりますので、第1～第3希望に「異なる3科目」を書いてください。3か所に「同一科目」を書いても履修の可能性は増えません。
- 3) 申請期間以後は一切受け付けません。また、期限内に提出しない場合は、希望する科目を履修できません。
- 4) 基本教養科目は、本庄・鍋島・有田それぞれのキャンパスで開講されています。選択の際は注意してください。10分間の休憩の間にキャンパス間の移動をすることはできません。

申請期限：4月20日（月）午前9時

履修希望申請サイト：<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/ge-ap.html>



3. 抽選結果の発表

LiveCampus で確認してください

抽選結果発表：4月20日（月）午後3時ごろ

LiveCampus：<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/livecampus.html>



希望者が多い授業科目を選んだ場合は、抽選に漏れることがありますので、抽選に漏れた場合や、当選した科目を取り消して新たに別の科目を履修したい場合は、次の4.に従って、必要な手続きをしてください。

4. 履修科目の削除及び追加

何らかの理由で、当選した授業科目を取り消したい場合、また、他の人が履修取り消しを行ったため欠員が生じた科目を履修したい場合には、LiveCampus上で科目の削除や追加を行うことができます。都合により履修希望申請を提出できなかった場合も、欠員がある科目への登録が可能です。但し、一度取り消した授業科目は欠員がなければ再び登録することはできません。

削除・追加期間：4月21日（火）～4月27日（月）

最終確認として、4月27日（月）までにLiveCampus上の参照画面で自分の履修登録状況を確認してください。4月28日（火）以降はLiveCampusによる操作はできなくなりますので、注意してください。

5. その他の注意事項

LiveCampusのログインIDは学籍番号です。初期パスワードは学生証の顔写真の下に書かれています。

変更の手続きは1回の操作で行うことはできません。必ず取り消したい科目を削除してから、履修したい科目を追加して下さい。



基本教養科目の履修登録

- 6つの枠：水曜1～3校時，木曜1～2校時，時間外.
- 第1～3希望の合計18科目まで記入可能.
- 抽選で選ばれた科目のみ履修可能. 【結果発表 4/20(月)午後3時頃】
- 履修登録単位の上限により、1年前期に履修できるのは1科目.
- 履修しない科目は**必ずライブキャンパスにて履修登録を削除すること!**
- 1科目も当たらなかった人は、“**先着順**”で空きのある科目にライブキャンパスから登録可能.

【参考】

基本教養科目の卒業要件単位：12単位以上

ただし、「文化の分野」，「現代社会の分野」から8単位以上を取らなければならない.

(※生命化学、応用化学コースは上記2分野から各2単位以上)

理工p.2-6

教員免許について

4





理工学科各コースで取得可能な教職免許

中学・高校 : 数学・理科・情報・工業

いずれも「教師になりたい人」が対象

(毎週6~12時間ほど追加の勉強が必要)

◆ 教員免許取得のための必修科目が卒業要件単位以外に多くあります。

➤ 「数学」免許希望者は、微積と線形代数のクラス分けアンケートで意思表示すること。

◆ 詳細は「理工学部で何を学ぶか」7章熟読のこと。



取得できる免許状の種類及び教科

(理工p. 7-1)

コース	免許状の種類及び教科	
	中学校教諭一種	高等学校教諭一種
数理サイエンスコース	数学	数学
知能情報システム工学コース	数学	数学・情報
情報ネットワーク工学コース	数学	数学・情報
生命化学コース	理科	理科
応用化学コース	理科	理科
物理学コース	理科	理科
機械エネルギー工学コース		工業
メカニカルデザインコース		工業
電気エネルギー工学コース		工業
電子デバイス工学コース		工業
都市基盤工学コース		工業
建築環境デザインコース		工業



免許状に必要な単位

(理工p. 7-3)

教科及び教職に関する科目 (別表1~3)	免許状の種類	
	中学校教諭一種 免許状	高等学校教諭一種 免許状
教科及び教科の指導法に関する科目	28	24
教育の基礎的理解に関する科目	10	10
道徳, 総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導, 教育相談等に関する科目	10	8
教育実践に関する科目 【教育実習など】	7	5
大学が独自に設定する科目	4	12
合計	59	59

この科目のみ
一部は卒業要件単位

文部科学省令で定める科目 (別表4)	免許状の種類	
	中学校教諭一種 免許状	高等学校教諭一種 免許状
教育職員免許法施行規則第66条の6	8	8

注意：

- ・教育実習には、参加資格基準が定められている。
- ・7日間の介護等体験が義務付けられている。

【別表1】の例 (理工学部で何を学ぶかより抜粋)



【別表1】教科及び教科の指導法に関する科目

(理工p. 7-4～7-16)

【数理サイエンスコース向け】中学校一種又は高等学校一種普通免許状 (数学)

科目区分	科目	授業科目	単位数	単位区分		卒業要件における単位区分	備考	
				中	高			
教科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 する 科 目	代数学	○線形代数学Ⅰa	2	選必	選必	学部共通専門科目	必修	いずれか1科目 選択必修
		○線形代数学Ⅱa	2	選必	選必	学部共通専門科目	必修	
		○代数学基礎Ⅰ	2	選必	選必	専門科目	必修	
		○代数学基礎Ⅱ	2	選必	選必	専門科目	必修	
		代数学基礎Ⅰ演習	2	選択	選択	専門科目	必修	
		代数学基礎Ⅱ演習	2	選択	選択	専門科目	必修	
		代数学Ⅰ	2	選択	選択	専門科目	選択	
		代数学Ⅱ	2	選択	選択	専門科目	選択	
		代数学演習	2	選択	選択	専門科目	選択	
	幾何学	○集合・位相Ⅰ	2	選必	選必	専門科目	必修	いずれか1科目 選択必修
		○集合・位相Ⅱ	2	選必	選必	専門科目	必修	
		集合・位相Ⅰ演習	2	選択	選択	専門科目	必修	
		集合・位相Ⅱ演習	2	選択	選択	専門科目	必修	
		幾何学Ⅰ	2	選択	選択	専門科目	選択	
		幾何学Ⅱ	2	選択	選択	専門科目	選択	
		幾何学演習	2	選択	選択	専門科目	選択	
	解析学	○微分積分学Ⅰa	2	選必	選必	学部共通専門科目	必修	いずれか1科目 選択必修
		○微分積分学Ⅱa	2	選必	選必	学部共通専門科目	必修	
		○解析学基礎Ⅰ	2	選必	選必	専門科目	必修	
		○解析学基礎Ⅱ	2	選必	選必	専門科目	必修	
		解析学基礎Ⅰ演習	2	選択	選択	専門科目	必修	
		解析学基礎Ⅱ演習	2	選択	選択	専門科目	必修	
		解析学Ⅰ	2	選択	選択	専門科目	選択	
		解析学Ⅱ	2	選択	選択	専門科目	選択	
		解析学演習	2	選択	選択	専門科目	選択	

科目区分	科目	授業科目	単位数	単位区分	単位区分	卒業要件における単位区分	備考
各教科の指導法*		数学科教育法Ⅰ	2	必修	必修	教科及び教科の指導法に関する科目	自由 教育学部
		数学科教育法Ⅱ	2	必修	必修	教科及び教科の指導法に関する科目	自由 学校教育課程
		数学科教育法Ⅲ	2	必修	必修	教科及び教科の指導法に関する科目	自由 開設科目
		数学科教育法Ⅳ	2	必修	必修	教科及び教科の指導法に関する科目	自由

- は一般的包括的内容を含む科目 ※ 情報機器及び教材の活用を含む。
- 中学校一種：必修，選択必修の科目を含んで合計28単位以上修得すること。
 - 高等学校一種：必修，選択必修の科目を含んで合計24単位以上修得すること。

【別表2】の例 (理工学部で何を学ぶかより抜粋)



【別表2】教育の基礎的理解に関する科目等

(理工p. 7-17)

【全コース共通】教育の基礎的理解に関する科目等

科目区分	科目	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	年次	学期	単位区分		備考
							中	高	
教科及び教職に関する	教育の基礎的理解に	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	2	前期	必修	必修	
			教育史	2	2	前期	選択	選択	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	教職概説	2	1	後期	必修	必修	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	現代教育論	2	1	前期	必修	必修	
			社会教育概論 I	2	2	前期	選択	選択	
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習の心理学	2	2	前期	必修	必修	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	2	後期	必修	必修	
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	3	前期	必修	必修		
	道徳指導法、総論等	道徳の理論及び指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法	道徳教育の理論と方法	2	3	前期	必修		
			特別活動及び総合的な学習の時間の理論と方法	2	2	後期	必修	必修	

【別表 3, 4】 の例 (理工学部で何を学ぶかより抜粋)



(理工p. 7-18)

【別表 3】大学が独自に設定する科目

授業科目	単位数	備考
道徳教育と学級経営	2	最低修得単位を超えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」または「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」は「大学が独自に設定する科目」に算入できる。
教育評価	2	
教育統計 I	2	
人権教育論	2	

【別表 4】文部科学省令で定める科目 (免許法施行規則第 66 条の 6)

文部科学省令の科目	科目区分	科目名	単位数
日本国憲法	基本教養科目 (教養教育科目)	日本国憲法	2
体育	共通教職科目 (教養教育科目)	体育実技 I	1
		体育実技 II	1
外国語コミュニケーション	外国語科目 (教養教育科目)	英語 A	1
		英語 B	1
情報機器の操作	情報リテラシー科目 (教養教育科目)	情報基礎概論	2

教員免許取得希望者が1年次に修得した方が 良い科目



- 1年前期
 - 現代教育論
 - 日本国憲法（基本教養科目）
 - 体育実技Ⅰ

- 1年後期
 - 教職概説
 - 体育実技Ⅱ

- 詳しくは「理工学部で何を学ぶか」参照。
- 履修モデルも掲載されています。

科目区分	1年前期		1年後期	
	理 教 育 に 関 する 基 礎 的 科 目 等	必修		必修
現代教育論		2	教職概説	2
第 6 6 条 の 6	必修			
	日本国憲法	2		
	必修		必修	
	体育実技Ⅰ	1	体育実技Ⅱ	1
	必修		必修	
	英語A	1	英語B	1
必修				
情報基礎概論	2			

コース類、コース配属 について

2





コース類とコース

1年次前学期	1年次後学期	2・3年次	4年次
数学 物理 化学 生物 データサイエンス	数学コース類	数理サイエンスコース (理)	
		知能情報システム工学コース (工)	
		情報ネットワーク工学コース (工)	
	化学コース類	生命化学コース (理)	
		応用化学コース (工)	
	物理学コース類	物理学コース (理)	
		機械エネルギー工学コース (工)	
		メカニカルデザインコース (工)	
		電気エネルギー工学コース (工)	
		電子デバイス工学コース (工)	
		都市基盤工学コース (工)	
		建築環境デザインコース (工)	

コース類への配属

(理工p. 3-4)



A. 特別入試合格者

- ・入学時点で既に決まっている各自の分野が属するコース類に配属されます。
- ・1年次後期に開講されるコース類共通専門科目の選択科目（専門導入科目）は、所属する分野の科目を履修して下さい。

B. 一般入試合格者

- ・1年次前期の「理工概論」の最後の授業の際に、コース類の配属希望調査を行います。
- ・配属は本人の希望にもとづき行いますが、各コース類の配属目安人数を超えた場合は成績順となります。
- ・成績の順位付けは、1年次前期に履修した表2の全科目の評点に対して単位数を係数として乗じて全科目数で割った平均点を用いて行います。不合格科目についても、その評点を用います。
- ・1年次後期に開講されるコース類共通専門科目の選択科目（専門導入科目）は、該当するコース類に属する学生に優先権が与えられます。



コース類への配属

(理工p. 3-4)

◆ 各コース類の配属目安人数

コース類	配属目安人数
数学コース類	100
化学コース類	85
物理学コース類	295

◆ 表2. コース類配属にて成績の順位付けに用いる科目

教養教育科目	大学入門科目		
	共通基礎科目	外国語科目	英語
		情報リテラシー科目	情報基礎概論
	基本教養科目		
	インターフェース科目		
専門教育科目	学部共通基礎科目（自由科目は除く）		
	学部共通専門科目		

コースへの配属

(理工p. 3-5)



A. 特別入試合格者

- 数理分野，物理分野に属する学生は，それぞれ数理サイエンスコース，物理学コースに配属されます。
- 化学分野に属する学生は入学時に決められたコースに配属されます。
- 情報分野，機械工学分野，電気電子工学分野，都市工学分野に属する学生は，本人の希望と1年次に履修した次ページに示す表4の全科目の成績にもとづき配属されます。

B. 一般入試合格者

- 1年次後期の「データサイエンスII」の最後の授業の際に，コースの配属希望調査を行います。
- 配属は本人の希望にもとづき行いますが，各コースの配属目安人数を超えた場合は成績順となります。なお，所属するコース類に対応するコースへの進学希望に対する優先権は設けていません。
- 成績の順位付けは，1年次に履修した次ページに示す表4の全科目の評点に対して，単位数と表4および表5に示す係数を乗じて全科目数で割った平均点を用いてコース毎に行います。不合格科目についても，その評点を用いて平均します。なお，係数は各コースで修学する上での適性を考慮して定められています。

コースへの配属

(理工p. 3-5)



◆ 各コースの配属目安人数

コース	配属目安人数
数理サイエンスコース	30
知能情報システム工学コース	40
情報ネットワーク工学コース	30
生命化学コース	35
応用化学コース	50
物理学コース	35
機械エネルギー工学コース	45
メカニカルデザインコース	45
電気エネルギー工学コース	42
電子デバイス工学コース	43
都市基盤工学コース	50
建築環境デザインコース	35

コースへの配属

(理工p. 3-6)



◆ 表4. コース配属にて成績の順位付けに用いる科目と係数(1)

コース	教養教育科目					専門教育科目			
	大学入門科目	共通基礎科目		基本教養科目	インターフェース科目	学部共通基礎科目(自由科目を除く)	学部共通専門科目	コース類共通専門科目	
		外国語科目	情報リテラシー科目					必修	選択
数理サイエンスコース	1	1	1	1	1	1	※	※	1
知能情報システム工学コース	1	1	2	1	1	1	※	※	1
情報ネットワーク工学コース	1	1	2	1	1	1	※	※	1
生命化学コース	1	1	1	1	1	1	※	※	1
応用化学コース	1	1	1	1	1	1	※	※	1
物理学コース	1	1	1	1	1	1	※	※	1
機械エネルギー工学コース	1	1	1	1	1	1	※	※	1
メカニカルデザインコース	1	1	1	1	1	1	※	※	1
電気エネルギー工学コース	1	1	2	1	1	1	※	※	1
電子デバイス工学コース	1	1	2	1	1	1	※	※	1
都市基盤工学コース	1	1	1	1	1	1	※	※	1
建築環境デザインコース	1	1	1	1	1	1	※	※	1

コースへの配属

(理工p. 3-7)



◆ 表5. コース配属にて成績の順位付けに用いる科目と係数(2)

コース	学部共通専門科目							コース類共通専門科目(必修)					
	微分積分学 Ia・Ib	線形代数学 Ia・Ib	物理学概説	化学概説	生物学概説	データサイエンスⅠ	理工概論	微分積分学 IIa・IIb	線形代数学 IIa・IIb	物理演習	化学演習	コンピュータプログラミング	データサイエンスⅡ
数理サイエンスコース	3	3	1	1	1	1	1	3	3	1	1	1	1
知能情報システム工学コース	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	2
情報ネットワーク工学コース	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	2
生命化学コース	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	3	1	1
応用化学コース	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	3	1	1
物理学コース	3	3	3	1	1	1	1	3	3	3	1	1	1
機械エネルギー工学コース	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
メカニカルデザインコース	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
電気エネルギー工学コース	3	3	3	1	1	2	1	3	3	3	1	2	2
電子デバイス工学コース	3	3	3	1	1	2	1	3	3	3	1	2	2
都市基盤工学コース	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
建築環境デザインコース	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

困ったときは

30





困ったときは・・・

自分で行動しなければ誰も助けてくれない。

「学生便覧」「理工学部で何を学ぶか」を
読んで分からなければチューターか、教務委員、
学生センター教務課に相談すること。

- 授業関係以外で困ったら、
 - ⇒チューター（担任の先生）
 - ⇒学生なんでも相談（学生センター）

学籍番号ごとの教務委員割当て



- 下表に学籍番号ごとの教務委員の割当てを示します。
- 特別入試合格者は自分の所属分野の教務委員を訪ねてください。

コース	教務委員	学籍番号(末尾3桁)	居室
数理サイエンスコース	中村 健太郎 先生	001~065	6号館5階505室
知能情報システム工学コース	木村 拓馬 先生	066~130	6号館2階211室
情報ネットワーク工学コース			
生命化学コース	川喜田 英孝 先生	131~195	9号館3階304室
応用化学コース	梅木 辰也 先生		9号館7階704室
物理学コース	房安 貴弘 先生	196~260	1号館北棟3階323室
機械エネルギー工学コース	長谷川 裕之 先生	261~325	2号館2階204B室
メカニカルデザインコース	武富 紳也 先生		1号館南棟2階205室
電気エネルギー工学コース	山岡 禎久 先生	326~390	8号館7階703室
電子デバイス工学コース	福本 尚生 先生		8号館6階603室
都市基盤工学コース	宮原 真美子 先生	391~455	4号館3階313室
建築環境デザインコース	根上 武仁 先生		3号館3階310室
教務委員長	小島 昌一 先生	456以降	3号館3階303室

その他の重要事項

3



各種資格取得等

(理工p. 8-1~8-2)



- 「理工学部で何を学ぶか」 8章にまとめて記載があります。

8.1 取得できる資格等

理工学科の各コースを卒業すると、資格の取得や筆記試験が免除される受験資格を得ることができる場合があります。以下に主な資格と関連コース、および必要条件などの概要を記します。詳しくは各コース教務委員に尋ねて下さい。

(2019年9月12日時点)

資格の名称	関連コース	必要条件など
測量士	理系：数理サイエンスコース 物理学コース 工系：都市基盤工学コース 建築環境デザインコース	関連コースにおいて「測量に関する科目※」を以下のとおり修得し卒業後、1年以上の実務経験を経て、登録申請が可能 ・理系コース：40単位以上（「測量学」不要） ・工系コース：30単位以上（「測量学」必須） ※「測量に関する科目」は8.2を参照
測量士補	理系：数理サイエンスコース 物理学コース 工系：都市基盤工学コース 建築環境デザインコース	関連コースにおいて「測量に関する科目※」を以下のとおり修得し卒業後、登録申請が可能 ・理系コース：40単位以上（「測量学」不要） ・工系コース：30単位以上（「測量学」必須） ※「測量に関する科目」は8.2を参照
建設機械 施工技士	機械エネルギー工学コース メカニカルデザインコース 電気エネルギー工学コース 電子デバイス工学コース 都市基盤工学コース 建築環境デザインコース	受験には、卒業後、以下の実務経験が必要 ・関連コース：一級3年以上、二級1年以上 ・関連コース以外：一級4年半以上、二級1年半以上
土木施工 管理技士	都市基盤工学コース 建築環境デザインコース	受験には、卒業後、以下の実務経験が必要 ・関連コース：一級3年以上、二級1年以上 ・関連コース以外：一級4年半以上、二級1年半以上
建築施工 管理技士	機械エネルギー工学コース メカニカルデザインコース 電気エネルギー工学コース 電子デバイス工学コース 都市基盤工学コース 建築環境デザインコース	受験には、卒業後、以下の実務経験が必要 ・関連コース：一級3年以上、二級1年以上 ・関連コース以外：一級4年半以上、二級1年半以上



大学からの情報伝達方法について

○ 掲示板による連絡

- 教養教育関係（教養教育大講義室前）
- 理工学科1年生用（大学院棟1階）
- 学生生活課関係（学生センター入口北）
- Web掲示板（学生センターHP）

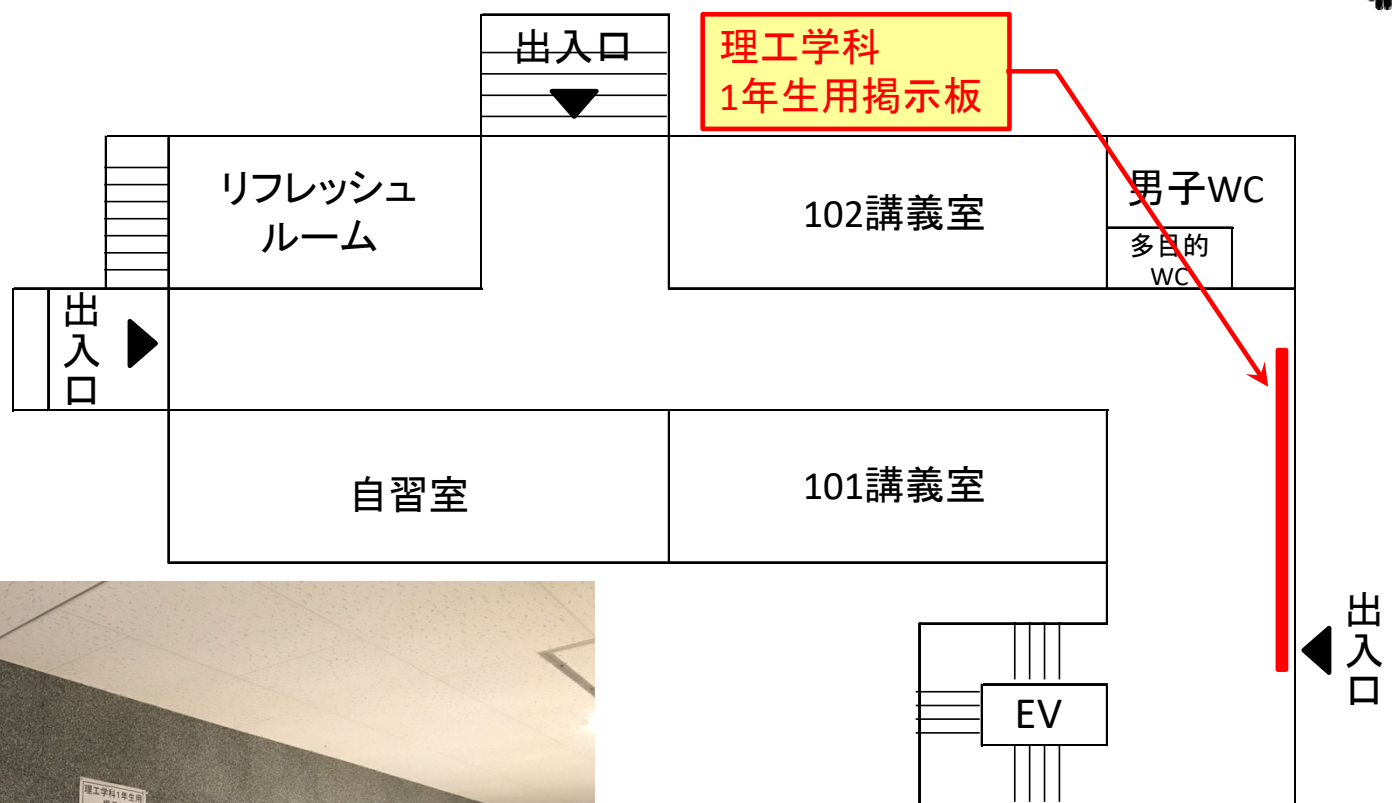
○ 電子メールによる連絡

※メールは1日に2度は必ずチェック



理工学科1年生用掲示板

(大学院棟1階トイレの前あたり)

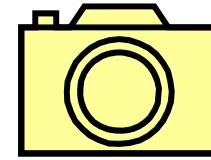


今後、すぐに行うこと

8



【最重要】 今後、すぐに行うこと



- 配布資料等を読む
- 「理工学部共通教育」クラス編成の為のアンケート
Web回答4月15日（水）まで
- 基本教養科目の受講希望申請書を提出 4/20(月)午前9時まで
 - 抽選結果が発表(4/20(月)午後3時頃)されたら,
LiveCampusで必要に応じて削除・追加 4/21(火)～ 4/27(月)まで
- 履修登録確認期間 4/15(水)～4/27(月)
- 授業に出席（ネットで視聴） 4/20(月)～